図書室へ行こう

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間　午前９時～午後５時

■休館日　毎週火曜
年末年始

■貸出冊数　１人５冊まで

■貸出期間　15日間

入園・入学・進級おめでとうございます

町生涯学習センター図書室の「利用者カード」は、小学一年生以上でお申し込みをされた方に発行しています。新一年生の皆さん、ぜひ自分の利用者カードを作って、たくさん本を読んでください。今月は新入学の皆さんにおすすめの本のコーナーを作りました。学校のことがわかる本や、楽しい物語の絵本をたくさん紹介しています。特に、甲佐町出身の児童文学作家・丘修三さんの「いちねんせいのはる・なつ・あき・ふゆ」はぜひ読んでみてください。

▲町図書室カウンター前にお目見えした新入学の皆さんにおすすめの本のコーナー

0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を開催しています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

日時
4月9日（木）午前10時30分～

会場
おはなしのへや（町生涯学習センター・図書室内）

新着図書紹介

小説

カフェーの帰り道
嶋津 輝 著／東京創元社

流行（はや）りに乗り切れない、長閑（のどか）な「カフェー西行」。女給たちは朗らかに働き、何気ない日常を大切に生きた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の女性たちの人生を描き出す。第174回直木賞受賞作です。

グロリアソサエテ
朝井 まかて 著／KADOKAWA

大正13年、宗教哲学者・柳宗悦の家に、陶芸家の河井寛次郎と濱田庄司が来訪。意気投合した男たちは小道具市を巡り…。新たな美「民藝」の世界を切り開いた人々の情熱と輝きの日々を描いた、読み応えのある一冊です。

沈黙と爆弾
吉良 信吾 著／小学館

警察官として、父親として、守るべき正義はどこにあるのか。警察組織と家庭内に問題を抱える阿玉清治の正義とは…。熊本県在住の著者が熊本を舞台に描いた、心揺さぶる警察ミステリ×家族小説。第4回警察小説新人賞受賞作です。

児童書

語りかけ絵本　ごはん
こが ようこ 文・絵／大日本図書

うつわの上の、ほかほか一口サイズごはん。食べちゃおう。パクッ！ページをめくり、文を読めば自然と赤ちゃんに語りかける形になります。巻末には「語りかけちょこっとヒント」もあって、親子でステキな時間を楽しめる絵本です。

大谷翔平　夢にフルスイング
ジェームズ・バックリー・ジュニア 著 児島 修 訳／ポプラ社

多才な活躍で世界中をおどろかせ、みんなに元気を与える野球界のヒーロー、大谷翔平。何よりも野球が大好きだった大谷少年がどのようにして世界的なスターになったのか？その歩みをたどり、記録を更新し続ける強さに迫ります。

図解　くらしを支える半導体
藤本 邦昭 監修／金の星社

スマホやパソコン、テレビなど便利な機械の中で、頭脳のような働きをしている半導体。その仕組み、半導体の誕生による電化製品の進化、半導体の今と未来を、多くのイラストや、写真とともにわかりやすく紹介しています。

community learning center

公民館だより

■お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ
「公民館自主講座学習発表会」
●日　　時　4月18日（土）午前9時30分～
●場　　所　町生涯学習センター・ギャラリーモール
新しいことを始めたい方、趣味を見つけたい方にぜひご覧いただきたい発表会です。お友達などお誘いあわせのうえご来場ください。

町公民館主催
公民館自主講座学習発表会を開催します

▲昨年の公民館自主講座学習発表会での町民コーラスの発表

町公民館では4月18日（土）、町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールにて、公民館自主講座学習発表会を開催します。

ステージ発表では、大正琴、朗読教室、フラダンス、ひまわりダンス、オカリナ、社交ダンス、アコースティックギター、レクレーションダンス、相撲甚句、キッズダンス、町民コーラスの各団体が日頃の練習成果を披露。ギャラリーモール展示では、パッチワーク、水彩画、書道、ペン字教室、木工教室、スカーレット英語教室が受講者の自慢の作品などを展示します。

新しいことを始めたい方、趣味を見つけたい方にぜひご覧いただきたい発表会です。お友達やご近所のみなさんお誘いあわせのうえご来場ください。

▶日時：4月18日（土）午前9時30分～
▶会場：町生涯学習センター

人権　～心豊かに暮らすために～

SNSによるトラブル　中高生が巻き込まれないために

■人権啓発DVD26本貸し出し中

町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDを貸し出しています。今回は新しく購入した人権啓発作品を紹介します。区・企業・個人・学校などでぜひご覧ください。

●「ティーンのためのSNS教室」～いつも心に情報モラルを～1巻・2巻（令和6年作品、各24分）

多くの中学生、高校生がスマホでSNSを利用しています。SNSは、情報の発信や収集などが手軽にできて、便利である一方で、使い方を誤ると友人との関係に問題が生じたり、事件に巻き込まれたりする危険が潜んでいます。

この作品では、誤ったSNSの利用によってトラブルに巻き込まれる生徒たちの事例を、ドラマ形式で描いています。1巻では『誹謗（ひぼう）中傷』『出会いの危険』、2巻では『迷惑動画』『闇バイト』というテーマになっています。

それぞれ、実際の事例をもとに、SNSのどんなところに危険が潜んでいるのか、防ぐためにはどうすればよかったのかを分かりやすく解説しています。

この作品を含め、町人権教育推進協議会では、人権啓発に関するDVD26本を貸し出しています。

自分の周りの人たちの「人権」、自分の「人権」について、改めて考えてみるきっかけに、人権啓発DVDを活用されてはいかがでしょうか。

▼「ティーンのためのSNS教室」DVD

▶お問い合わせ先
町人権教育推進協議会（町社会教育課）
☎096-234-2447